



講師

国保審査委員
松成 淳一 先生(学42)

返戻は請求に つながるヒント!

今年の診療報酬改定内容も含めて

令和4年9月27日(火) 19:30~21:30
東京医科歯科大学 歯科棟南4階 特別講堂

講演抄録

本年4月に診療報酬改定がありました。本改定では除去や根管治療の増点があった一方で、メタルコア加算やSPT2、P基処が廃止されました。オンライン資格確認等、まだ理解しづらい部分もあるかと思えます。講演の前半では本年度の改定のポイントの再確認と、令和2年改定の歯周病重症化予防治療など、過去数年の改定に関わる部分も解説いたします。

後半は、返戻や査定仕組みと、現在求められている記載内容について説明いたします。

「返戻」とは請求につながるヒントを与えられる場であり、「摘要欄」は必要な情報を記載することで返戻や査定を減らせる場所だ、ということがあまり知られていません。本講演では、返戻や査定に萎縮することなくレセプト提出できることを目標とします。また、レセプト作成以前に、保険診療についての誤解や都市伝説がまだ存在しているように感じますので、その点につきましても正確な情報をお伝えできればと思います。

講師略歴

1994年 東京医科歯科大学卒業 1995年 歯学部附属病院総合診断部助手
2001年 新宿西口歯科医院開業 2019年 東京都国民健康保険審査委員
所属学会：日本顕微鏡歯科学会／日本口腔インプラント学会 専修医・専門医

■ご参加希望の先生は、右記QRコードよりお申し込みください。

(参加費無料 定員80名 申込先着順)

「当日はメールで送信する受講票をスマホ画面または印刷の上、ご提示ください」

申込締切
9/20(火)



※政府の方針などにより、延期とさせていただく場合がございます。ご了承のほどお願い申し上げます。